

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2004-525988(P2004-525988A)

【公表日】平成16年8月26日(2004.8.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-033

【出願番号】特願2002-588889(P2002-588889)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 38/00

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 43/00

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月20日(2005.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するのに用いるための組成物であって、

アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドを含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項2】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弹性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記組成物は、L K K T E T のN-末端変異型またはC-末端変異型を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記組成物は、K L K K T E T またはL K K T E T Q を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記ポリペプチドは、サイモシン 4 (T 4) 、T 4 のアイソフォーム、酸化T 4、またはT 4スルホキシドを含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

全身投与される、請求項1に記載の組成物。

【請求項 7】

局所投与される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

ゲル、クリーム、泥膏、ローション、噴霧液、懸濁液、分散液、軟膏、ヒドロゲル、または軟膏剤の製剤を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

治療されるべき部位への、T 4 の放出を遅延させるかまたは浸透を高める、少なくとも 1 つの製剤をさらに含む、請求項 8 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記ポリペプチドは組換えまたは合成である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記ポリペプチドは抗体である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 12】

前記抗体はポリクローナルまたはモノクローナルである、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための組成物であって、

このような治療を必要とする被験体に対して、アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドの生成を促進する製剤を含有する、組成物。

【請求項 14】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弹性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記ポリペプチドはサイモシン 4 である、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記製剤はサイモシン 4 のアンタゴニストである、請求項 13 に記載の組成物。

【請求項 17】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進する薬剤を製造するための組成物であって、

アミノ酸配列 L K K T E T または、その、表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドを含有する有効な量の組成物を含む、組成物。

【請求項 18】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弹性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 19】

前記ポリペプチドは、サイモシン 4 (T 4) 、 T 4 の N - 末端変異型、 T 4 の C - 末端変異型、 T 4 の アイソフォーム、酸化 T 4 、または T 4 スルホキシドを含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 20】

前記組成物は、 L K K T E T の N - 末端変異型または C - 末端変異型を含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 21】

前記組成物は、 K L K K T E T または L K K T E T Q を含む、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 22】

全身投与される、請求項 17 に記載の組成物。

【請求項 23】

局所投与される、請求項17に記載の組成物。

【請求項24】

ゲル、クリーム、泥膏、ローション、噴霧液、懸濁液、分散液、軟膏、ヒドロゲル、または軟膏剤の製剤を含む、請求項17に記載の組成物。

【請求項25】

前記ポリペプチドは組換えまたは合成である、請求項17に記載の組成物。

【請求項26】

前記ポリペプチドは抗体である、請求項17に記載の組成物。

【請求項27】

前記抗体はポリクローナルまたはモノクローナルである、請求項17に記載の組成物。

【請求項28】

表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進する薬剤を製造するための組成物であって、

このような治療を必要とする被験体に対して、アミノ酸配列LKKTEETまたは、その表皮水疱症抑制活性を有する保存的な変異型を含む表皮水疱症抑制ポリペプチドの生成を促進する製剤を含有する、組成物。

【請求項29】

前記ポリペプチドは、表皮水疱症に関連付けられる水疱、びらんまたは皮膚変性の治癒または予防を促進するための治療を必要とする被験体の皮膚弾性の向上を含む、皮膚状態の改善を促進する、請求項28に記載の組成物。

【請求項30】

前記ポリペプチドはサイモシン4である、請求項28に記載の組成物。

【請求項31】

前記製剤はサイモシン4のアンタゴニストである、請求項28に記載の組成物。